

TATESHINA 人と自然が輝く町

広報

たてしな

1
January
2011



シクラメン



新年あけましておめでとうございます

今月の主な内容

町長 新年のあいさつ	P 2
議会議長 新年のあいさつ	P 3
12月定例議会報告	P 4
「地域発 元気づくり支援金」の事業募集	P 5

No.443

睦月 (むつき)



●発行：立科町 ●編集：立科町広報編集委員会/電話0267-56-2311
〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字芦田2532番地
<http://www.town.tateshina.nagano.jp/>
E-mail:info@town.tateshina.nagano.jp



迎えて



立科町長 小宮山 和幸

新年明けましておめでとうございませう。

希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

日頃は町政の進展に多大なるご支援、ご協力を賜り感謝を申し上げます。

昨年は、九州宮崎県で牛の口蹄疫の大流行により全ての牛が殺処分という悲惨な出来事が起こり、畜産の盛んな当町にとりまして、他人事ではない逼迫した状況となりましたが、幸いにも感染に至らず安堵したところです。

三年前のアメリカ発、世界経済同時不況からの日本経済の回復は、はかばかしくなく、未だ厳しい状況にある中、政府は米・アジア地域との国で関税を撤廃し貿易を行うとするTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加を表明されましたが、多くの農林水産業関係団体から、憂慮の声が多く、参加の撤回を求める強い要望が上がり、日本政府は難しい局面に立たされております。

昨年は、国の事業仕分けにより当町にも、公共交通や、鳥獣対策に影響がありました。国の動向が、定まらない状況であ

り、町予算の編成作業を進める中で非常に困惑しているところであります。

地方行政が混乱しないようにして戴きたいと願うものであります。

さて、来年度の財政見通しとしては、依然厳しい国家財政のもと、交付税などがどの程度確保されるのか、国の動向が注視されるところです。当町の税収並びに土地の貸付収入なども、景気の低迷により引き続き厳しい状況が続くと予想しております。

歳出において、公債費では、元利償還金が減少となるものの、社会保障関係の扶助費等の増加が見込まれるなど、経常的な経費の占める割合が高い構造となると予測しております。

平成二十三年当初予算編成に当たりましては、財政見通しや、経済情勢を充分考慮し、実施計画の着実な取組みができるよう、創意工夫と、町民ニーズの的確な把握により、町の果たす役割や必要性、緊急性を充分検討した上で予算編成することとしました。

なお、今年四月に町長並びに町議会議員選挙が執行されますので、予算は骨格予算として編成いたしますが、過去四年間

の重点目標として掲げた「人口増を目指した取り組み」、「産業の活性化」、「経営的な視点での行政運営」の三点は継続して参ります。

特に、永年の懸案でありました、保育園につきまして、従来の保育に加え、教育的な要素も取り入れた素晴らしい保育園を目指して、構築を進めて参ります。

産業振興では、今まで、農業は国の政策中心であることから、更なる農業振興を進めるため、町独自の施策を担う、振興公社を検討したいと考えております。

今、少子高齢化の傾向と、人口の減少に歯止めがきかない状態が続いております。自治の根本を揺るがすこの問題には、町を挙げて、間断の無い施策の展開をしていかなければならないと考えております。

本年はこうした課題に対し、一層の「事業の選択と集中」を行い、活力溢れる故郷「立科町」の発展に、最大の努力をして参る所存でありますので、町民皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

厳しい時代ではありますが、皆様方のご健勝とご繁栄を祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。

新春を



立科町議会議長 箕輪 修二

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたことをお慶び申し上げますとともに、日頃から議会活動に対する深いご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。

今年も統一地方選挙の年を迎えましたが、これまで四年間に及ぶ私ども議会へのご支援、ご協力に重ねて心より感謝申し上げます。

残された任期を私ども議員一同、一丸となり町民皆様の幸せのため誠心誠意頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年も国内外では、地震や台風、異常気象による記録的な豪雨などにより大きな災害が発生いたしました。幸いにも当町ではこれらの大きな災害もなくほぼ平穏な一年であり、立科の自然の恵みと災害の少ないこの地域に暮らせることに感謝するものであります。

しかし、昨年は気象観測史上例を見ない猛暑の夏となり、当町でも主要農産物は平年作を下回り、品質や収量、販売価格面において影響を受けるとともに、畜産業にあつては、県内への発生は見なかったものの口蹄疫問題に揺れた一年でもありました。

また、国内の政治・経済情勢は、長引く経済不況により地域経済は疲弊し、雇用情勢は厳しさを増すとともに急激な円高、デフレの進行、加えてTPPや尖閣諸島を巡る外交問題など諸課題が山積しておりますが、当町においても、国が進めた平成の大合併時に自立を選択し七周年を迎えた中で、深刻化する少子高齢化による人口減少対策、保育園の統合、ごみ処理行政の推進、基幹産業である農業や観光業の活性化施策など、町振興を目指した取り組みを多岐にわたる課題に直面しています。

これら諸課題の推進のために、国や県の諸施策と連動して町財政の許される範囲内において

て事業の推進に取り組むことは、直接に町政を担当する私達議員に課せられた責務であります。

私ども議会といたしましては、地方分権の進む中、一自立する自治体づくりに向けて議員が一致団結し、開かれたわかりやすい議会運営を行いながら積極的な政策提案と、無駄のない行政運営への監視とチェック機能の充実・強化を図っていきたくと考えています。

そして、恵まれた自然環境を大切にしながら、より豊かな住みよい町づくりを目指して、今後、さらに創意工夫を重ねながら皆様の期待に応えられるよう決意を新たにいたしておりますので、本年も変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年の町民皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

12月定例議会

12月定例議会が12月3日から14日まで開催され、町長より提出された案件が本会議・常任委員会で慎重審議され、全議案が原案どおり可決されました。

本定例会の主な案件は、立科町営住宅設置及び管理条例、特定公共賃貸住宅設置及び管理条例、子育て支援住宅設置及び管理条例について、国の法改正に伴う改正、暴力団員等の入居制限を規定した一部改正。また、平成22年度の一般会計ほか3特別会計の補正予算などがあります。

一般会計補正予算 第4号

1億5,229万5千円を増額して、総額41億2,328万円となりました。

各会計の補正予算の概要は次のとおりです。

【歳入】

地域伝統文化総合活性化事業委託金…321万3千円
安心子ども基金事業補助金…134万9千円
土地売払収入(樽ヶ沢地籍外)…1,372万2千円
ふるさと寄附金…13万円



【歳出】

振興公社設立調査経費 …… 67万5千円
老人福祉センター音響設備改修工事…126万6千円
自動体外式除細動器
(千草・若草・三葉保育園) …… 135万円
松くい虫防除対策事業…206万1千円
地域公共交通(スマイル交通)補助金…552万9千円
町営住宅建設事業経費
(設計委託・用地買収費外) …… 3,026万1千円
下水道事業一部事務組合負担金
(諏訪湖流域下水道外) ……1,765万1千円

【特別会計】

会計名	補正額	予算総額
立科町下水道事業特別会計	88万2千円	4億1,372万2千円
立科町介護保険特別会計	907万8千円	7億1,036万9千円
ハートケアたてしな事業会計	3,563万6千円	5億5,270万8千円

平成23年度新規事業

立科町雇用促進事業を始めます

町では、中学校、高等学校、大学等を平成22年度、平成23年度に卒業した者又は平成21年度に卒業し就職活動をしている者を雇用した事業主に対し、雇用者一人当たり30万円の補助金を交付します。

1 対象となる雇用

- ◆ 平成23年4月1日から平成24年4月末日までの期間に雇用契約を行った雇用
(平成21年度卒業生については別途定める)
- ◆ 雇用期間の定めがなく(正社員をいう)、一週間の労働時間が30時間以上であること
- ◆ 雇用後、雇用保険の被保険者とする
- ◆ 対象労働者を、1年を超えて雇用していること

2 対象労働者

- ◆ 雇用された日から1年以上町内に住所を有すること

3 対象事業主

- ◆ 町内に本社又は主たる事業所がある企業又は商工会法に規定する小規模事業者

その他条件、申請方法、詳細については町づくり推進係までお問い合わせください。

平成23年度「地域発 元気づくり支援金」の事業募集

募集期間 平成23年1月4日(火)～平成23年2月4日(金)

長野県では、地域づくりの活動に対して補助金を交付する「地域発 元気づくり支援金」事業を行っています。

平成22年度において立科町では、下記の事業が採択され実施されています。

「地域づくりのために、こんな活動をしてみたい」など、平成23年度に地域づくりの事業をお考えの方は、「地域発 元気づくり支援金」をご活用ください。

○制度に関する問い合わせ先

佐久地方事務所 地域政策課 企画振興係 電話0267-63-3132

役場 町づくり推進係

平成22年度実施の「地域発 元気づくり支援金」事業一覧

番号	事業区分	事業団体名	事業名	事業内容
1	地域の元気を生み出す地域づくり	立科町	合併55周年記念事業「55thたてしな探検隊・すずらん学級」開設 vol.3	「ふるさと立科」への郷土愛とブランドにこだわり、町民主導による世代間交流を促進し、地域の講師活用と共に、学校教育現場と連携した専門的な知識を学べる事業を展開する。
2	教育・文化の振興	お話バスケット	読み聞かせ推進及び町の歴史・民話の創作紙芝居制作・伝承事業	小学校の朝読書の読み聞かせや、高齢者向けの紙芝居や朗読活動を充実させる。 また、地域の人物伝について、関係団体や小・中・高校生と共に創作紙芝居を制作し伝承を行う。 
3	環境保全、景観形成	白樺高原観光協会	女神湖紅葉スポット造成事業	女神湖畔にカエデやモミジ、ヤマボウシなどを植樹し、観光スポットとして紅葉の名所となるよう景観整備を行う。 また、「女神湖感謝祭」を開催し、来場者による植樹やフォトコンテストを実施する。
4	環境保全、景観形成	茂田井区運営協議会	おいでなんし茂田井間の宿保全・活性化事業(その2)	一里塚の整備やトイレの設置を行い、「茂田井間の宿」の歴史的街並みを維持・保全し、近年増加している宿場を歩く旅行者に対し、「おもてなし」の心を伝える。
5	特色ある観光地づくり	たてしなの中山道を歩く実行委員会	中山道ウォーキング in たてしな	中山道をキーワードに、街道沿いの地域住民と関係団体が丸となり、立科町の歴史文化等の魅力を町外・県外へ発信するための事業を実施する。 また、「東信州中山道」沿線の各イベントと連携し、広域的な地域振興を図る。
6	特色ある観光地づくり	立科町商工会	地場産業活性化事業	町内の物産や農畜産物のPRと、消費拡大のための「まつり」を開催する。 また、そばを使用した「ガレット」を名物料理にするための講習会を行い、そばの生産拡大と名物料理での誘客を図る。
7	環境保全、景観形成	町区	えがおのふれあい「芦田宿」保全・活性化事業	中山道「芦田宿」の重要な文化財等を区民が協働で維持・保全し、宿場ガイドの養成や案内パンフレット、案内板、ベンチ等の作製により、宿場を歩く観光客の「おもてなし」を行う。 

町からのお知らせ

民生児童委員改選

【氏名】 【担当地区】

波岡 順子 蓼科6〜7

(平成23年1月1日より)

福祉係

平成23年度償却資産 (固定資産税) 申告のお願い

償却資産※の所有者は、毎年1月1日現在における資産の状況について、1月31日までにその償却資産の所在地の市町村長に申告しなければならないことになっております。

※固定資産税の課税客体である償却資産とは、会社や個人で工場・商店・農業などの事業を営む方がその事業のために使用している、土地・家屋以外の機械・器具・備品など「事業用有形固定資産」をいいます。

○平成22年度に申告をされた方

(全資産減少の申告をされた方を除く) 12月下旬に申告書類を送付いたしましたので、平成22年1月から12月末日までに異動(増加・減少)のあった資産及び修正を必要とする資産について申告してください。

○平成22年中に新たに事業を始めた方

今回より申告する必要がある方で申告書類が必要な方は、ご来庁いただくかご連絡ください。

○申告書の提出期限

申告期限は平成23年1月31日(月)(必着)です。

書類へ必要事項をご記入の上、お早めに提出をお願いします。

税務係

農業委員会選挙人名簿登載

申請書の提出をお願いします

10a以上の農地を所有する農家の皆さんへ

平成23年の農業委員会選挙人名簿を作成します。

申請書は、地区の役員さんを通じ該当する世帯へお配りしています。別表を参

照され、農業委員会委員の選挙権がある方は、期日までに役員さんに提出してください。

農業委員会委員選挙人名簿は、法律で立科町選挙管理委員会が毎年1月1日現在の選挙資格を調査し、作成します。選挙権がある方でも、申請書を提出されないと名簿に登録されず、農業委員会委員選挙の投票ができなくなります。

平成23年は選挙の年ですので、忘れずに提出してください。

【選挙権がある人】

- ①平成3年4月1日までに生まれた人
- ②平成23年1月1日現在、立科町に住所がある人
- ③10a(約1反歩)以上の農地で耕作を営んでいる人
- ④前記①から③までの人の同居の親族かその配偶者で、年間60日以上耕作に従事している人

申請書には行政区・申請者代表と、世帯員の氏名・続柄が印刷されています。

なお、選挙権の要件に当てはまっているのに申請書が届かない方や、不明な点などにつきましては農林係までお問い合わせください。

農林係

女神湖スポーツ広場1530 長野県消防防災ヘリコプター 離着陸場に指定

このほど長野県消防防災センターより依頼があり、白樺高原内の女神湖スポーツ広場1530が長野県消防防災ヘリコプターの場外離着陸場に指定されました。女神湖スポーツ広場は、現在ドクターヘリの離着陸場として利用されていますが、今後は災害応急活動等に幅広く活用されます。



観光係

町有財産を売却 します

町が所有する財産を一般競争入札により売却します。

物件番号	入札対象財産の所在	地目または構造	公簿面積
1	芦田字塩ノ目道下1896番9	宅地	163.62㎡
	芦田字塩ノ目道下1896番10	宅地	144.18㎡
	芦田字塩ノ目道下1896番13	宅地	17.25㎡
	芦田字塩ノ目道下1896番地9、1896番地10、1896番地13 (家屋番号1896番9)	店舗 木造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	70.23㎡
	芦田字塩ノ目道下1896番地9、1896番地10、1896番地13 (家屋番号1896番9 符号1)	車庫 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	96.97㎡

【物件】

上記物件は一括売却とします。
(分割売却は行いません。)

【入札日時・場所】

○入札日時 平成23年1月19日(水)

午前9時00分

○入札場所 立科町役場3階中会議室

【申込み等】

入札に参加するためには事前に申込みが必要です。

入札参加希望の方は、平成23年1月4日(火)から平成23年1月14日(金)(土・日曜日、祝日は除く)午前9時から午後5時までに、財政係へ申込みください。

入札説明書・参加申込書他申込みに必要な書類は財政係の窓口にて、1月4日から配付します。

入札参加にあたり条件等がありますので詳しくはお問い合わせください。

財政係

第6回

いきいきネットたてしな

いいネ!
たてしな

……開催のお知らせ……

テーマ

『あふれる自然 あふれる笑顔』

町民の皆さんの体験発表や講演等を通じ、一人ひとりが輝く健康で活力ある地域づくりを推進することを目的に、「いきいきネットたてしな」を開催します。

このイベントは、地域・人・心のふれあいの場です。性別や年齢に関係なくどなたでも参加いただけます。無料の託児所もありますので、希望する方は、実行委員会事務局へお申込みください。

ご近所お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

日時：2月6日(日) 正午～午後4時

会場：老人福祉センター

主催：いきいきネットたてしな実行委員会

共催：JA佐久浅間・立科町・

立科町農業委員会・立科町公民館

内容：11:30～ 販売・試食

12:00～13:00 受付

13:00～13:10 開会式

13:10～14:00 体験発表

14:15～16:00 講演

16:00 閉会

立科の味「料理コンテスト」入賞作品の
試食もあります。お楽しみに!

実行委員会事務局(役場農林係)

平成 23・24 年度競争入札参加資格審査申請の受付について

平成 23・24 年度に町が発注する建設工事、建設コンサルタント等の業務、物品の製造の請負及び買入れ等について、競争入札参加資格の取得を希望する方は、「競争入札参加資格審査申請書」に下表該当書類を添付の上、受付期間内に財政係まで提出してください。

申請に必要な様式はホームページでダウンロードできますが、インターネットをご利用になれない場合は、財政係窓口にて配付します。

受付期間

平成 23 年 2 月 1 日から
平成 23 年 2 月 28 日まで

添付書類

[建設工事・建設コンサルタント]

書類名	建設工事	コンサル
提出書類確認票	●	●
経営事項審査結果通知書（写）又は経営事項審査申請書（写）及び経営状況分析終了通知書（写）	●	
登録証明書（測量業者、建築士事務所、建設コンサルタント、地質調査業者及び補償コンサルタント）		●
建設業許可証明書（写）又は登録証明書（写）	●	
消費税等の納税証明書（税務署発行）	●	●
現在事項全部証明書（写）又は商業登記簿謄本（写）（法人の場合） 市町村長の発行する身分証明書（個人の場合）	●	●
委任状又は社内規則（取引上の権限を委任する場合）	○	○
審査基準日の直前 2 年の各営業年度における工事経歴書	●	
経営規模等総括表	●	●
業務経歴書		●
技術者経歴書		●
資格審査基準日の直前の営業年度の貸借対照表、損益計算書及び利益処分計算書		●
主任技術者名簿又は技術者一覧表	●	●
町税の納税証明書（町に納税義務のある者のみ）	○	○
各種料金納付証明書（町に納付義務のある者のみ）	○	○

●：必ず提出 ○：該当する場合は提出

[物品の製造の請負及び買入れ、その他業務]

書類名	個人	法人
営業概要	●	●
消費税等の納税証明書（税務署発行）	●	●
現在事項全部証明書（写）又は商業登記簿謄本（写）		●
市町村長の発行する身分証明書	●	
委任状又は社内規則（取引上の権限を委任する場合）		○
営業許可・認可等の証明書（写）	○	○
町税の納税証明書（町に納税義務のある者のみ）	○	○
各種料金納付証明書（町に納付義務のある者のみ）	○	○

●：必ず提出 ○：該当する場合は提出

財政係

脳卒中を予防しよう！②

脳卒中の予防のキーワードといえば、高血圧予防と減塩対策が代表的ですが、高血糖や脂質異常の対策も重視されてきています。以前は、脳卒中の中でも、脳出血が大半を占めていましたが、現在は脳梗塞が多くなってきており、脳梗塞の危険因子である高血圧や脂質異常症、糖尿病への対策や、大量飲酒や肥満の予防といった生活習慣の改善が課題となってきています。

まず予防！
できることから
始めましょう。



■症状のないうちが肝心

脳卒中になりやすい病気は、高血圧、脂質異常症、糖尿病、心臓病の人です。特に血圧の管理は、脳卒中の予防に大きな効果があります。

動脈硬化によって血管が詰まったり、細くなるには何年もかかります。自覚症状がなくても、未治療のままにしないことが肝心です。

また、脳卒中になった場合も、再発の危険がありますので、医療と自己管理を車の両輪と考え、治療を自己判断で中断しないようにしましょう。

■毎日の生活を見直そう！

日常生活では、心のゆとりがまず大切です。趣味と仕事、運動と休息、睡眠を上手にとって、いきいきとした生活を送りましょう。

食生活は、腹八分が大切です。お菓子や油料理は少しの量でカロリーや糖分の取りすぎになりやすいので気をつけましょう。

運動不足の方には、無理なく継続できるウォーキングなどの運動がお勧めです。

【脳卒中の危険因子】

【生活習慣では…】

- 1.大量飲酒…1日に日本酒なら1合、ビールなら中びん1本が適量。
- 2.たばこ…百害あって一利なし。
- 3.運動不足…肥満や糖尿病、脂質異常症や高血圧を引き起こしやすくなる。
- 4.肥満
- 5.食習慣（塩分の取り過ぎ・野菜の不足等片寄った食習慣）

【病気では…】

- 6.高血圧…140/90mmHg 以上の場合は注意が必要。
- 7.脂質異常症…脳卒中のうち、脳梗塞になりやすい。
- 8.糖尿病…糖尿病でない人に比べ、発症率が高く、高血圧や脂質異常症を伴うことも多いので治療管理が大切。
- 9.心臓病…心臓の中にできた血のかたまりが脳の血管に運ばれて詰まる脳梗塞を起こしやすい。

脳卒中予防十か条

- ①手始めに 高血圧から 治しましょう
- ②糖尿病 放っておいたら 悔い残る
- ③不整脈 見つかれば すぐ受診
- ④予防には タバコを止める 意思を持って
- ⑤アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
- ⑥高すぎる コレステロールも 見逃すな
- ⑦お食事の 塩分・脂肪 控えめに
- ⑧体力に 合った運動 続けよう
- ⑨万病の 引き金になる 太りすぎ
- ⑩脳卒中 起きたらすぐに 病院へ



日本脳炎予防接種のお知らせ

平成17年から21年度の間ワクチンの積極的接種が見合わされてきました。

平成22年度より積極的な接種が開始となりましたが、新しいワクチンの供給に限りがあるため、段階的に接種を行っていきます。

○お知らせ

麻しん・風しん（2期：就学前、3期：中学1年、4期：高校3年）の予防接種を受けていない方は、平成23年3月31日までは接種するようにしましょう。

標準的な接種年齢と回数	積極的接種の対象年齢 ※対象となる方には、今後個別通知を行う予定です。		希望があれば接種可能な年齢 ※積極的な接種対象以外の方が接種を希望される場合は、環境保健係までご相談ください。
	H22年度	H23年度	
1期 【追加】 2回接種 3歳～4歳 【追加】 1回接種 4歳～5歳	H22年4月1日時点で3歳の方(H18年4月～H19年3月生)	①H18年4月生～3歳の誕生日を迎えた方 ②9・10歳（小学校3・4年生）になる方 ※6歳～8歳（H15年4月～H18年3月生）になる方については、平成24年度以降の予定。	3歳～7歳半未満 ※7歳半～9歳未満の方は、今後接種が可能となる予定。
2期 【2期】 1回接種 9歳～10歳	なし（検討中）		9歳～13歳未満

環境保健係

第4回立科町未来創造塾 レポート

報告者 市川 知佳

受講日 10月15日（金）

場所 道の駅田園プラザかわば

実施内容 先進地事例視察

【今回の感想】

今回は、先進地視察研修として、群馬県利根郡川場村（人口4000人規模）へ行き、「道の駅田園プラザかわば」と「東京都世田谷区の区民健康村」への訪問、農家の方の話を伺いました。はじめの視察ということで、塾生の皆さんがいきいきとして、楽しそうにみえました。

「道の駅田園プラザかわば」は、世田谷区との交流事業で提起され、村民同士や来村者とのコミュニケーション、農産物のPRと直売、特産品の開発などの目的をもち建設され、年間売上高は6億円以上、開業4年で黒字となった施設で、2000年には、過疎指定までもが解除されたそうです。これは、村民が世田谷区民の目を通して、村のよさを再認識し、誇りと自身をもったことで村外への流出の減少と、Uターンが増えたことによるそうです。

【今後、実施したいこと】

信州大学や、長野大学の協力をいただいているこの未来創造塾を活かし、人口減少が続いている立科町への来町者の増や、Uターン、イターンの増につなげるための環境分析を行いたいです。



町づくり推進係

交通安全

交通死亡事故が増えています



- 佐久地域では、平成22年10月以降6件の交通死亡事故が続発しました。これにより、平成22年の交通事故による死者数は12人と、昨年より3名増加し、また交通事故件数も増加しています。
- 当町では、平成22年1月から11月末まで、交通死亡事故の発生はなく、人身事故は17件と昨年より3件減少しています。
- 今の時期、日没が早いことから、夕暮れ時と夜間の歩行者や自転車の横断に関わる交通事故の増加が予想されます。
- 次の点を心がけ、事故に遭わない・起こさないようにしましょう。
- 1 歩行者は、外出時の照明具・反射材の着用。
 - 2 道路横断は、遠回りでもできる限り信号機のある横断歩道を利用する。
 - 3 運転者は、早期にライトを点灯し歩行者に注意する。

12月3日(金) 佐久地域交通安全大作戦

交通安全協会と佐久警察署のご協力をいただき、夕暮れ時と夜間の交通事故防止、飲酒運転の根絶を目的に、ツルヤ立科店前で啓発活動を行いました。

日没前にライトを点灯する指導や、夜間における歩行者の反射材の着用を呼びかけ、チラシと啓発物を配布しました。



立科町
防犯組合だより

**防犯は
みんなの力で
町ぐるみ**

地域の安全は
地域で守る

戸締りを忘れずに！

新年を迎え、家族や知人と初詣やスキー場、買い物などへ出かける機会が多くなります。

佐久警察署管内で空き巣・忍び込みや車上狙いが発生していますので、出先や家庭、地域でも防犯に心掛けましょう。

「空き巣・忍び込みにご注意を」

- ★出かけるときは、必ず鍵をかけましょう。浴室やトイレの窓も要注意です。
- ★就寝時など在宅しているときも、鍵をかける習慣をつけましょう。
- ★家の周りを整頓し、上の階や窓への足場になるようなものは片付けましょう。
- ★玄関や家の周りに「センサーライト」を取り付けたら、踏むと音の

鳴る「防犯ジャリ」を敷くなど、音や光を活用するのも効果的です。

「車上狙いを防ぐ防犯ポイント」

車の外から車内に置かれた荷物が見えると、犯人に狙われる可能性が高くなります。

ドアロックをしても、車内に荷物を置いておくと犯人が窓ガラスを割って盗むケースもあります。

わずかの時間だからといって貴重品を車の中に残したままにしたり、ドアロックをせずに車を離れるのは大変危険です。

- ★車の中に荷物を置かない
- ★窓を閉めて必ずドアロックを
- ★盗難警報機器を取り付ける
- ★駐車場を選ぶ

犯罪者は人の目を嫌います。車は、道路や建物内から見通しがよい、明るく人通りが多い場所に駐車しましょう。





イベント情報

第6回 新春書き初め展

新年に初めて毛筆をとり、一年の抱負や目標をしたためるのが「書き初め」で、一般的には正月二日に行われます。

このお正月に、心を落ち着けて、静かに墨をすり、新年の目標などを書き初めしてみませんか。

教育委員会では、愛好者の皆さんの作品を始め、この機会に書道を始めようと思われる方の作品など、多くの書き初め作品を募集します。

新春の良き日、新たな気持ちで書き上げた作品のご応募をお待ちしております。

○展示場所 ふるさと交流館

「芦田宿」フロア

○展示日程 1月21日（金）から

23日（日）まで

○展示時間 午前10時から

午後5時まで

○出品規約

1 作品の募集

(1) 出品者は、立料町在住の方です。
(小・中・高校関係者を含む)

(2) 作品の種別及び規格

・種別 書道（主として書き初め作品）

・規格 一般 書き初め用紙は「半切」を使用

(3) 出品点数は、1人1点です。

(4) 出品作品の装備（表装等）は不要です。（既に表装されているものは可）

(5) 申込み 1月17日（月）まで

に社会教育係へお願いします。

(6) 搬入日時 1月20日（木）

午後3時から午後5時まで

(7) 搬入場所

ふるさと交流館「芦田宿」

（芦田宿商店街通り）

2 その他

(1) 展示場所等はお任せいただき、期間中の展示作品の搬出はご遠慮ください。

(2) 展示作品の片付けは、1月24日（月）午前8時30分から10時の間に行ってください。

(3) 出品作品の取り扱いには十分注意いたしますが、不慮の損害に

対してはその責を負えませんのでご了承ください。

保育園児作品展

（千草・若草・三葉保育園）

○日程 2月4日（金）から

6日（日）の3日間

○時間 午前10時から午後4時まで

○内容 日頃から保育園生活の中で作製している工作や絵など、元気な保育園児の作品が多数展示されます。



社会教育係

すずらん学級運営委員 （スタッフ）の募集について

平成23年度生涯学習講座「すずらん学級」年間計画の実施運営をお手伝いいただく運営委員（スタッフ）を募集します。さまざまなアイディアやノウハウをお持ちの町民の皆様、お気軽にお申込みください。

【募集要領】

- ・町内にお住まいの成人の方（性別等是不問）
 - ・計画立案等の運営委員会（年間数回）に出席できる方
 - ・年間計画に基づき、スタッフ（無償ボランティア）として教室に参加できる方
 - ・町の歴史や文化等に興味のある方
 - ・募集は10名以内で、任期は平成23年3月から平成24年3月とします。
- 希望をされる方は、2月1日（火）までに社会教育係へご連絡ください。

すずらん学級運営委員会事務局
教育委員会 社会教育係

公民館より

おしらせ



第45回 囲碁将棋大会参加者募集

公民館では、今回で45回目を迎える囲碁将棋大会を開催します。

お互いの技量を確認、向上できる機会でもありますので、愛好家の皆さん奮ってご参加ください。また、小・中学生の皆さんも参加できます。

○期 日 2月5日(土)

○時 間 午前9時から午後3時まで
(受付 午前8時30分)

※小・中学生は、正午で終了の予定

○場 所 老人福祉センター 集会室
○対 象 町民又は町内事業所にお勤めの方

○持ち物 昼食

ご希望の方には、事務局で弁当を手配しますので、代金500円を当日受付でお支払ってください。

なお、当日の申込みはできません。また、キャンセルは前日までお受けい

たします。

○参加申込方法

一般の方は、分館長さん又は中央公民館へお申込みください。町外の方で町内事業所にお勤めの方は中央公民館へお申込みください。

立科小・中学校は学校事務室、蓼科高等学校は教頭先生へそれぞれお申込みください。

○申込み締切
1月26日(水)



第37回 芸能グループ発表会 参加者募集

公民館では、町内で合唱、民謡、舞踊、楽器演奏などの活動をしているグループの皆さんの、日頃の活動成果の発表の場として、「芸能グループ発表会」を開催しますので、グループの皆さん奮ってご参加ください。

また、発表会では、合唱、民謡、舞踊、楽器演奏など多種多彩な分野のグループ発表があります。この機会に多くの皆さん会場へお出かけください。

なお、参加申込み等については、例年参加されているグループには依頼文書を送付します。それ以外のグループ及び個人で参加を希望される方は、中央公民館までご連絡ください。

○日 時 3月6日(日)
午後0時15分から
午後4時頃まで(予定)

○会 場 老人福祉センター 集会室

立科町成人式 実行委員募集

公民館では、平成23年8月15日に開催を計画している成人式において、新成人の皆さんの中から、成人式アトラクションの企画、運営をする実行委員を募集します。
新成人の皆さんの積極的なご応募をお待ちしております。

○活動内容

成人式アトラクションの企画、運営
(委員の皆様の都合を調整し、事前に数回会議を行います)

○対 象

平成23年度立科町成人式対象者
(平成3年4月2日から平成4年4月1日生まれの方)

○募集締切 2月28日(月)
○お申込み及びお問い合わせ先
中央公民館

E-mail: kyouiku1

@town.tateshina.nagano.jp



◆ ひ ろ げ よ う 人 権 ◆ 人権センター通信



このマークは、財団法人
人権啓発推進センターが実
施する人権啓発活動のシ
ンボルマークです。

育てよう 思いやりの心 築こう 人権のまち

『第33回人権を考える町民大会』開催

「人権週間」「“ちがい”を愛する県民運動強調旬間」に併せ、12月4日（土）、老人福祉センターにおいて人権を考える町民大会が大勢の参加者のもと開催されました。

講演会では、手話通訳士で、NHK手話ニュースキャスターの中野佐世子さんが自ら手話を交えながら「心のバリアをはずして」と題し講演。日本を代表する手話通訳士の見事な手の動きに見入りながら、会場の参加者も熱心に耳を傾けていました。

高校生の頃からボランティアに関わり、障害を持った方との数多くの交友関係や体験をもつ中野さんの言葉のひとつひとつには説得力があり、障害に対して具体例をあげながらの説明では、会場の全員が自分の視野はどれくらいあるのかを指を使って体感したり、手話を学びながら、障害を正しく知り、理解することの大切さを学びました。

まずは、相手を正しく理解することが心のバリアをはずすことにつながり、互いの違いを認め合いながら共に生きる姿勢が、差別や偏見のない社会をつくっていくことをあらためて実感する機会となりま



した。

大会の最後には、保育園保護者会連合会長 金子葉子さんが、人権問題を一人ひとりの課題として捉え、



人権意識を育みあうことをうたった大会宣言を朗読、満場の拍手の中、大会宣言が採択されました。

* * * * * インフォメーション * * * * *

人権センターライブラリーをご利用ください

人権センターでは、さまざまな人権に関する書籍、ビデオ、DVDの貸出しを行っています。
地域の子ども会や保護者会など各種会合でご活用

ください。個人への貸出しも行っていますので、人権センターへお気軽にお問い合わせください。

平成 21・22 年度分館人権学習会の学習教材としてご好評をいただいた DVD映画 2 作品紹介します。

老いを生きる

誰もが通る老いの問題を自分のこととして捉え、高齢者に対する思いやりや人権感覚を身につける作品。



声を聞かせて

ケータイ社会で今、何が起きているのか？
インターネットやメールによる人権侵害について考える作品。



シリーズ 一緒に考えましょう!

日本の直き心の「今」

立科町教育相談員 岩上起美男

教育相談時間等

◆月・水・金曜日

●立科小学校/午前9時～午前11時30分

電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)

●立科中学校/午後2時～午後5時

電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)

●立科町児童館/午前11時40分～午後1時30分

電話 56-0303 (直通)・有線8889 (直通)

※予約をされる方は児童館又は小・中学校の教頭先生へご連絡をお願いします。

暗澹と吹雪き不惑の年明けをり 聰

携行用に編集された古い「季語集」のページを繰りながら、新年の俳句には、正月のめでたさや清新な決意を詠んだ句と、真冬の厳しい自然に新年を迎えるのが心境と境遇を重ね、そこにささやかな、あくまでも現実的な新年の抱負を秘する句に大別されるのではないかと感じました。また、正月や新年を声高らかに謳歌する句は少なく、自然や生活、風習、動物などを冷徹な目で見据えた句がほとんどであったことに、いささか意外な感を覚えました。

しかし、持ち前の浅慮と独断によって、二つの理由に思い至りました。その一つは、有季定型という約束のある俳句は、四季の移ろいに自分の心情を重ね合わせ、凝縮された心の動きを短い言葉で表現する詩であり、人の心の奥底に横たわっている理由の知れぬ愁い(暗愁)にまつすぐ向き合う文学であるということことです。もう一つは、新しい年を迎えるに当たって、自分自身、何歳になっても正月に心ときめく華やきを感じながらも、その何倍も、冒頭に掲げた句のような、吹雪きが暗澹と猛り狂っている心持が強いことです。

ここ数年、とみに「日本人の質が変化した。」「現代の日本人は、日本の直き心(美徳・道義・長所・持ち味などの意)を失いつつある。」という慨嘆の声を耳にします。日々、誠実に、ひたむき

に人生を歩んでいる方ほど、このような憂いや嘆きは強いのではないのでしょうか。立科町においても、教育相談員として活動させていただいておりますこの一年と数ヶ月の間に、そのような声を何度も耳に致しました。心ある多くの方は、程度の差こそあれ、日本の古き良き心が薄れつつあるのを感じ、日本の暗澹とした行く末を心底から案じているのだと思われまます。

このような憂いは、作家の三島由紀夫が生前残した、「これからの日本には大して希望が持てない。このまま行ったら、日本はなくなってしまう。その代わりに、無機質な、からっぽな、ニュートラルな、中間色の、富裕な、抜け目が無い、或る経済的大国が極東の一角に残るであろう。」という悲観的な予言の「今」であるのかも知れません。

近年、国会中継を見るたびに心揺るぐものを感じてしまいます。相次ぐごく一部の教職員による信用失墜行為に禁じ得ない憤りを覚えます。そして、安全な国「日本」の刑法犯発生率の増加や毎年三万人以上の人が自ら命を絶つ自殺者の問題、高齢者の生存不明問題、急速な情報化社会への移行による心と体のひずみ、さらに、渦巻く危険と健康被害を度外視した携帯電話の普及など、便利さとか、物の豊かさとか、金儲けとかを追い求め過ぎたために、今、日本は取り返しのつかない「心の荒廃」を招きつつあるのではないでしょうか。

社会の縮図である学校教育の場においても、世の中で起こっている出来事を反映した現象が起こっています。社会と学校は、決して隔絶した別世界ではなく、同心円に位置していますので、この善と悪にかかわらず、社会で起こっていることは、その規模を縮尺した形で学校でも起こっているのです。昨年度、過去最多を記録した児童・生徒の暴力行為や深刻ないじめ問題、集団への不適応感を抱く児童・生徒の増加などは、まさに社会の縮図として起こっています。したがって、社会が変わらなければ、学校は変わりません。そして、大人が変わらなければ、子どもも変わらないのです。

このような暗澹とした世相を打開することは容易ではありません。しかし、打開しようと願う人が多くなれば、必ずや打開できるものと信じています。「もとも地上には道はない。歩く人が多くなれば、それが道になるのだ。」という小説「故郷」(魯迅)の最後の一行を信じ、まず自分自身が、失ってしまった「直き心」を取り戻さなければならぬ、と意を決しています。

立科町公民館図書室のすっきりと重い「歳時記」で調べてみますと、新年を詠んだ秀句が、手持ちの「季語集」とは比べようもないほど数多く掲載されています。そのうちの一句……。

初寝覚今年なさねばなす時なし

中村草田男

お知らせ

自衛隊よりお知らせ

【予備自衛官補（一般公募）の募集】

概要等◆3年以内に50日の訓練を受けて予備自衛官として必要な知識及び技能を修得します。

受験資格◆18歳以上34歳未満の男女

受付期間◆平成23年1月11日（火）から

4月6日（水）まで

試験期日◆平成23年4月15日（金）から

18日（月）で、いずれか1日

を指定されます。

教育訓練招集手当◆

日額7900円（訓練参加日数分支給）

【自衛隊幹部候補生（一般・技術）の募集】

概要等◆幹部候補生として約1年間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉に昇任し幹部自衛官となります。

応募資格◆22歳以上26歳未満の男女（大学院修士課程修了者）（22歳未満の者は大卒（見込み含む））。

受付期間◆平成23年2月1日（火）から

5月6日（金）まで

試験期日◆

【第1次試験】平成23年5月14日（土）

【第2次試験】第1次試験合格者のみ

を行います。

初任給◆大学卒21万4900円

（平成22年現在参考）

【自衛隊一般曹候補生の募集】

概要等◆入隊後2年9ヶ月経過以降選考

された者が3曹へ昇任します。

応募資格◆18歳以上27歳未満の男女

受付期間◆平成23年2月1日（火）から

5月6日（金）まで

試験期日◆

【第1次試験】平成23年5月21日（土）

【第2次試験】第1次試験合格者のみ

を行います。

初任給◆15万9500円

（平成22年現在参考）

※詳細についてはお問い合わせください。

い。

お問い合わせ先◆

自衛隊上田地域事務所

電話 0268(22)5267

多重債務に関する

相談窓口

長野財務事務所では、貸金業法の改正により新規借入が困難になった方、あるいは多額の借金を抱えお悩みの方を対象とした相談をお受けし、内容に応じて弁護士・司法書士などを紹介しています。

秘密厳守・相談無料ですので、一人で悩まず、まずはご相談ください。

相談・お問い合わせ先◆

長野市旭町1108

長野第2合同庁舎5階

財務省 関東財務局

長野財務事務所「多重債務相談窓口」

電話 026(234)2970

（相談窓口直通）

受付時間◆月曜日～金曜日（祝日除く）

午前8時30分から正午まで

午後1時から午後4時30分まで

※この他、多重債務に関する相談は、次の機関でも受付けています。

○長野県上田消費生活センター

電話 0268(27)8517

○法テラス長野

電話 050(3383)5415

吃音^{きじょう}についての

講演会

「長野県きこえ・ことば親の会」では、難聴・言語障害に対する理解を深めることを目的として次のとおり講演会を開催します。

期日◆平成23年1月22日（土）

時間◆午前10時から正午

受付◆午前9時30分から

会場◆エテュカルトリア 佐久教育会館

（佐久市岩村田）

内容◆

吃音についての講演会

演題「吃音（どもり）のある子どもへの対応」

の対応」

講師 上田養護学校 万年 康男先生

信州言友会の方々

参加費◆500円

共催◆東信地区難聴・言語障害教育担当者会

者会

長野県難聴・言語障害教育担当者会

会

後援◆長野県・長野県教育委員会・

佐久市教育委員会

お問い合わせ◆

お問い合わせ

上田市立北小学校 瀬志本 進 先生

電話 0268(23)1621

図書室だより

新着図書

「人は一瞬で変わる」

鎌田 實 (著) 集英社 (発)

今とは違う自分になれたらと、誰もがどこかで思っている。自分の行動を変えて、なりたい「自分」を今日から始めるためのお手本集です。

「滅びの花園」

赤川次郎 (著) 岩波書店 (発)

古代ローマを舞台にミヒヤエル・エンデ作「はてしない物語」の主人公バスチャン少年の「その後」を描いた新しい冒険物語です。

「何を食べても大丈夫！透析しながら食道楽」

朝倉めぐみ (著) 飛鳥新社 (発)

暴飲、暴食、運動不足の果てに「人工透析患者」になった食いしん坊なイラストレーターが、心豊かで優雅な「食」との付き合い方を紹介。ヘルシーで美味しいレシピのイラストも満載です。



お知らせ

乳幼児のための おはなし会

～「ちゅうりっぷの会」による～

日時 1月26日(水) 午前10時30分～
場所 中央公民館 視聴覚室
対象 0歳児～
テーマ ♪うさぎとかめ♪

新着絵本も
たくさんあります！



中央公民館図書室 / 有線 4000

立科町のデータ 11月

■ 人口

12月1日現在 ()内は前月比		2010年11月1日～11月30日	
人口	7,965(-21)	出生	3
男	3,910(-8)	死亡	15
女	4,055(-13)	転入	11
世帯数	2,792(-1)	転出	20

■ 犯罪件数

()内は1月～11月の累計 ※確定数字ではないので、今後変動する場合があります。

犯罪発生状況 (窃盗)	空き巣 忍び込み	事務所学校 荒らし	車上狙い	自動販売機 荒らし	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	脱衣場狙い	その他
佐久警察署 管内	1	5	12	2	2	2	10	2	42
立科町	(1)	(5)	(8)	(0)	(1)	(0)	(0)	2 (2)	3 (21)

■ 立科町の気象 (11月1日～30日)

	気温			降水量	降水量 (1月～11月計)	日照時間
	平均気温	最高極日	最低極日			
今年	5.6℃	19.1℃/1日	-5.5℃/19日	39.0mm	1,229.5mm	190.7時間
最近10年間の平均	6.0℃	23.7℃/09年	-7.1℃/05年	57.0mm	1,171.8mm	159.5時間

■ 救急

種別	11月中救急出動件数	1月からの件数
急病	23	203
交通事故	1	28
一般負傷	4	67
その他	0	25
合計	28	323

■ 火災

種別	11月中火災件数	焼損面積	1月からの火災件数
建物火災	0	0㎡	3
車両火災	0	0㎡	0
林野火災	0	0㎡	1
その他火災	0	0㎡	0
合計	0	0㎡	4

1月町民カレンダー

1月の納期

国民健康保険税(第8期)
介護保険料:普通徴収(第10期)
後期高齢者医療保険料(第7期)

	行事予定	保 健
1月4日(火)	仕事始め(役場)	
5日(水)	立科町賀詞交歓会	
4日~6日	青少年スキー教室	
7日(金)		赤ちゃん相談室:H22.10月生
9日(日)	第56回愛川町一周駅伝大会	
11日(火)	消防団出初式	
13日(木)		すくすく教室:H22.6月~7月生
14日(金)	公開保育(千草・若草・三葉保育園)10:00~11:00	
19日(水)	心配ごと相談(老人福祉センター)9:00~12:00	
21日~23日	新春書き初め展(ふるさと交流館「芦田宿」) 10:00~17:00	
25日(火)		3歳児健診:H19.9月~11月生
2月2日(水)		赤ちゃん相談室:H22.11月生
4日(金)		1歳半児健診:H21.5月~7月生
4日~6日	保育園児作品展(ふるさと交流館「芦田宿」) 10:00~16:00	
5日(土)	第45回囲碁将棋大会(老人福祉センター) 9:00~15:00	
6日(日)	第6回いきいきネットたてしな(老人福祉センター) 12:00~16:00	

休日緊急当番医

◆医科〈午前9時~午後5時〉

1日(土)	小諸厚生総合病院	小諸市	0267-22-1070
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
2日(日)	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
	鈴木医院	小諸市	0267-26-1212
3日(月)	川西赤十字病院	望月	0267-53-3011
	田村医院	小諸市	0267-22-0048
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
9日(日)	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
10日(月)	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
	佐藤外科医院	小諸市	0267-22-0334
16日(日)	岩下医院	立科町	0267-56-3908
	市川医院	小諸市	0267-25-1200
	柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
23日(日)	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
30日(日)	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711

2月

6日(日)	岩下医院	立科町	0267-56-3908
	関医院	小諸市	0267-22-2205
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711

◆歯科〈午前9時~正午〉

1日(土)	藤巻歯科医院	小諸市	0267-23-6411
2日(日)	山口歯科医院西小諸診療所	小諸市	0267-24-8148
3日(月)	高橋歯科医院	小諸市	0267-23-2723
9日(日)	コスモス歯科	御代田町	0267-31-2284
10日(月)	小諸厚生総合病院歯科	小諸市	0267-22-1070
16日(日)	てらお歯科医院	軽井沢町	0267-42-9123
23日(日)	林歯科医院	小諸市	0267-22-0152
30日(日)	佐々木歯科医院	御代田町	0267-32-3938

2月

6日(日)	ゆみ歯科医院	小諸市	0267-26-2580
-------	--------	-----	--------------

緊急当番医については、予告なく変更する場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。
休日・夜間における医療機関等の情報提供 フリーダイヤル 0120-890-421



トップシーズン突入!!

元旦プレゼント

1/1
元旦

白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場にてリフト1日券購入者に先着であったかいお汁粉プレゼント

繭玉プレゼント

1/10
(祝)

白樺高原国際スキー場にて小学生以下の皆様に繭玉プレゼント!

この他にもレディースデー・メンズデー・スキー子どもの日などイベントたくさん!!
皆様のご来場お待ちしております。

小賀坂スキー試乗会

1/12
(水)

白樺高原国際スキー場にてスキー試乗会を実施

スキーの日

白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場にて初心者レッスン無料講習(各校10名程度)

お楽しみダーツ大会

1/23
(日)

白樺高原国際スキー場にてリフト1日券購入者先着300名に地元特産品などが当たるダーツ大会

白樺高原総合観光センター / 電話 55-6201

立科町の輝くニュース フラッシュNEWS

冬シーズン到来!

12月8日(水)、女神湖畔と白樺高原国際スキー場、しらかば2in1スキー場において、関係者が見守る中、冬山開きと安全祈願祭が行われ、今シーズンの多くのお客さんの来場と安全を祈願しました。



わら細工・お手玉づくりを楽しむ会

12月11日(土)、老人福祉センターにて、わら細工・お手玉づくりを楽しむ会が開催されました。参加した子どもと保護者の皆さんは、講師の老人クラブの方々の丁寧な教えのもと、それぞれが思い思いのしめ縄などのわら細工とお手玉をつくっていました。



蓼科すすらん会総会

11月28日(日)、立科町出身者の皆様の会「蓼科すすらん会」の総会が開催され、決算、事業計画、予算、規約の改正並びに役員選出が審議されました。会長には引き続き、太田会長が選出されました。

懇談会・懇親会の中で、すすらん会の皆様それぞれから、“故郷立科町”への熱い思いと、今後も町の発展のため頑張っていきたいとの声が聞かれ、大変充実した総会となりました。



保育園で餅つき

保育園では、民生児童委員さんに教えてもらいながら、「杵と臼」を使っての餅つきを体験しました。

民生児童委員さんが、餅つきのお手本を見せて、周りの園児からは応援の声がかけられ、園児も杵を元気に振り下ろし、餅をついていました。

給食では、つきたての餅をおいしそうにほおぼっていました。



長野技能五輪・アビリンピック2012 公式キャラクター「わざまる」が立科町を訪問

平成24年開催の長野技能五輪・アビリンピック公式キャラクターの「わざまる」が、12月10日(金)に立科町を訪問しました。

小宮山町長と商工会の阿部工業副部長に、「わざまる」から、技能五輪とアビリンピックについてのPRと、立科町からも多くの選手の方に参加してほしいとのお願いがあり、小宮山町長からは応援メッセージが送られました。

技能五輪全国大会は、次代を担う青年技能者に、ものづくりや技能の大切さ、素晴らしさを実感してもらうことを目的として、アビリンピックは障害のある方々の職業能力の向上、また障害のある方々に対する社会の理解と認識を高め、雇用の促進を図ることを目的として、それぞれ開催されています。

